

自己点検・自己評価

東京ひのき外語学院
2026年4月実施

2025年度は、昨年度に続き学校改革を推進した。新カリキュラムへの移行を前に現行カリキュラム内でも教授法を見直し、言語教育観の転換に全教員が対応すべく、勉強会、研修会、情報共有を行い、学び合った。同時に、学生対応やクラスマネジメントについても有識者を招いて学ぶ機会を設け、時代の要請に応えられる日本語教育機関を目指す方針を再確認した。

評価基準

5	達成している。
4	ほぼ達成している。
3	どちらともいえない
2	取り組みを検討中
1	改善が必要
-	該当しない

項目	評価
評価項目1 教育の理念・目標と、その具体化のための方策	
教育理念	
1. 日本語教育を通じたグローバルに活躍する人材育成、日本の学術や文化を発信する民間外交の担い手の育成および成長支援 2. 共生の意識を育み、日本の共生社会の一員として生活する基盤構築ができる力の養成	
教育目標	
1. 学生が自らの将来について考え、目標を立て、その達成のための具体的な行動を計画し実行することができるよう、その成長過程に伴走し、支援する。 2. 進学先である高等教育機関で学問を修めることができるよう、日本語の認知学習言語能力を養成する。 3. 日本社会で人間関係を構築し、文化習慣に適応し、社会の一員としての役割を果たし、自身の留学生生活を充実させることができるよう、日本語のコミュニケーション能力を養成する。	
1-1	理念、教育目標及び育成する人材像が、教職員及び学生に周知されている。
評価項目2 日本語教育機関の運営	
2-1	認定日本語教育機関認定基準又は日本語教育機関の告示基準に適合していることを年1回以上確認している。
2-2	運営の透明性が確保されている。
2-3	運営に必要な情報が機関内の関係者間で共有されている。
2-4	運営にあたり法令を遵守している。
評価項目3 情報公開	
3-1	機関の設置者、教育内容、定員、進路等の情報をホームページ等で公開している。
3-2	募集及び納付金に関する情報を公開している。
3-3	入学希望者やその関係者に理解できる言語で情報提供を行っている。
3-4	情報は十分に整理されて公開されており、必要な情報がどこにあるかが分かりやすく示されている。
3-5	公開されている情報は常に最新のものに更新されている。
評価項目4 入学者の募集と選考	
4-1	適切な方法で入学者の募集を行っている。
4-2	適切な方法で入学者の選考が行われている。
評価項目5 教育活動	
5-1	教育目標に合致した教育活動の計画を作成している。
5-2	教育活動を適切に実施するための手立てを講じている。
5-3	授業を含む教育活動全体の検証を定期的かつ適切に行っている。
評価項目6 教職員育成	
6-1	教育力及び支援力強化のための取組を適切に行っている。
6-2	教職員の自己評価等を含む多方向的な教職員評価を行っている。
評価項目7 学生支援	
7-1	日本社会を理解し、一構成員として活動するための取組を適切に行っている。
7-2	進路指導を適切に行っている。
7-3	安全な留学生活を送るための適切な取組をしている。
7-4	入国・在留に関する指導及び支援を適切に行っている。

評価項目 8 施設・設備		
8-1	語学学習に適した施設・設備である。	5
8-2	学生及び教職員の安全を考慮し、適切な対処を行っている。	5
評価項目 9 地域貢献・社会貢献		
9-1	地域貢献、社会貢献となる活動を行っている。	2
評価項目 10 財務		
10-1	日本語教育を継続的に行うために適切な財務状況である。	5